



# ALEXANDER TECHNIQUE INTERNATIONAL

USA Main Office: 1692 Massachusetts Ave, 3rd Floor, Cambridge, MA 02138  
Tel: +1 617-497-5151, +1 888-668-8996 toll free Fax: +1 617-497-2615  
E-mail: ati-usa@ati-net.com Web: www.ati-net.com

## ATISポンサー推薦書

### セクションA. 被推薦者 **\*\* この様式にタイプまたは楷書で記入してください。**

以下の会費納入済のATI認定教師会員をATISポンサーとして推薦します。

\_\_\_\_\_  
(スポンサー被推薦者名—楷書で記入してください) (電話番号、国番号含む) (ファックス番号、国番号含む)

\_\_\_\_\_  
(連絡用住所—国、都道府県、市町村、番地、郵便番号含む)

私は、推薦を受け、以下に私のアレクサンダー・テクニークの経験と、私がATIのスポンサーとして承認された場合に使用する評価基準の一覧と説明を明記します。

日付: \_\_\_\_\_

(上記スポンサー被推薦者の署名)

### セクションB. 推薦者

3名の推薦者のうち1名はATISポンサーでなければなりません。

すべての推薦者は、被推薦者を個人的に知っている必要があり、被推薦者が教える様子を直接見えています。

上記のセクションA.に記入した候補者は、以下の会費を納入済の3名のATI会員により推薦されています。(各推薦者は、その名前の下に、被推薦者がスポンサーの資格を有する理由を簡潔に記入してください。)

日付: \_\_\_\_\_  
(第1推薦者—名前を楷書で記入) (第1推薦者—  
署名してください。)

日付: \_\_\_\_\_  
(第2推薦者—名前を楷書で記入) (第2推薦者—  
署名してください。)

日付: \_\_\_\_\_  
(第3推薦者—名前を楷書で記入) (第3推薦者—  
署名してください。)

推薦書のページが分かれてしまう場合があるため、再度ここに名前を記入してから引き続き記入してください。

(スポンサー被推薦者名—名前を楷書で記入してください。) (在住都道府県) (在住国)

## セクションC. スポンサー候補者のアレクサンダー・テクニークの経歴と経験

---

### スポンサー候補者のアレクサンダー・テクニークの経歴と経験

トレーニング実施地(複数可):

担当教師名(大きく貢献したディレクターや他の教師も含めてください。):

トレーニング開始日付:

これまでの教師としての経験期間:

トレーニング後も定期的に教えていますか。(1週間の平均レッスン/クラス数)

アレクサンダー教師に対して教えていますか。(はい/いいえ)

教師に対して何年教えていますか。

何名の教師を教えましたか。

他の教師に対して、修了後のワークショップを教えていますか。(はい/いいえ)

---

### 被推薦者のATIに関する経歴

ATI認定教師会員ですか。

ATI会員歴はどのくらいになりますか。

ATIの年次総会へ出席した経験はありますか。

---

あなたがATIスポンサーになることを希望している理由と、あなたがスポンサーとしての資格を有する理由を簡潔に記入してください。

---

その他の教師/事務経験(例:ワークショップ開催、音楽/演劇学校でのAT教師等)について簡単な概略を記入してください。

推薦書のページが分かれてしまう場合があるため、再度ここに名前を記入してから引き続き記入してください。

(スポンサー被推薦者名—名前を楷書で記入してください。) (在住都道府県) (在住国)

## セクションC. 続き... スポンサー候補者のアレクサンダー・テクニークの経歴と経験

トレーニングコースでの教師活動経験について、何のコースを教えたか、教えた頻度等、詳細を記入してください。(あなたがトレーニングを運営している場合、ここでは他のトレーニングにおける教師活動経験を記入してください。)

他の教師によるトレーニングまたは他のアレクサンダー団体で、教師のアセスメントを補佐した経験があれば、詳細を記入してください。

あなたの経歴について、他の会員に伝えたい関連のある他の情報があれば、下記に書き加えてください。

推薦書のページが分かれてしまう場合があるため、再度ここに名前を記入してから引き続き記入してください。

(スポンサー被推薦者名—名前を楷書で記入してください。) (在住都道府県) (在住国)

## セクションD. 評価基準とその使い方

上記のスポンサー被推薦者は、ATIへ入会を希望する教師会員候補者を評価する際に、下記のATIで承認された評価基準一覧を採用する(次ページに、候補者のアセスメントで使用する手順と、候補者が評価基準を満たしていることをどのように確認するかについて、説明を記入してください)。

### 教師の能力評価のためのATI評価基準

2000年10月会員により承認

アレクサンダー・テクニク・インターナショナルの適正な認定を受けるための条件として、教師認定候補者は、善良な人格を有し、アレクサンダー・テクニクの内容および原則について明確な理解を持ち、生徒に対しその概念および原則を明確に伝えるための基本的技能を持つ。

#### I. 行動

- A. 同僚の教師および生徒との関係において、忍耐、思いやり、誠実さ、および尊敬の資質を示す。アレクサンダー・テクニクの教師養成訓練課程の修了をもって、認定候補者の忍耐、思いやり、誠実さおよび尊敬の資質が同僚の教師および生徒との関係において十分に示されていることが、教師認定候補者の担当教師によって表明されたものとみなす。また、アセスメントを実施する教師がこれに反する実証が見られないと認めることを条件とする。

#### II. 知識

- A. 自らの心身の協調作用に対する意識的な肯定的変容を促すことで、通常使用されるアレクサンダー・テクニクの内容および原理について体現された理解を示し、あらゆる活動を通じてこの変化を継続することによって、自らのパフォーマンスの質の向上をはかる。この肯定的変化には、次の要素が含まれる。
- 1) 脊椎との関係性において頭が先だて動き、その結果全身を通じて長くなる質が現れ、重力に対して流動的に継続的に適応する形で反応できるようになる、
  - 2) 注意深さ、自覚、流動性および安定性の増大、
  - 3) 豊かで、明確、滑らかな話し声、といった要素が含まれる。
- B. アレクサンダー・テクニクについての自らの理解や、F.M.アレクサンダーの考え方がどのように自身の人間または教師としての成長に影響を与えたかについて紹介することを通じて、F.M.アレクサンダーの考え方についての知識を示す。また、生徒に対し、参考文献(F.M.アレクサンダーおよびその他の著者による)を推薦し、その推薦理由を説明する。
- C. 人体の動きおよび行動に関連する解剖学および生理学への理解を示す。最も優れた身体の使い方を妨げる身体の構造に関する誤解について、生徒の理解を助けることができる。解剖学についての生徒の基本的な質問に答え、詳細の回答が必要な場合、他の情報を紹介することができる。
- D. ATI倫理規定に対する理解、安全性に対する配慮を示し、生徒を他の専門家に紹介する際に、その適切な時期を知る。

#### III. 教える能力

- A. 生徒にとってその時の学びに適切な、明確なデモンストレーションと口頭での説明を提供することにより、明確に簡潔に伝える能力を示し、アレクサンダー・テクニクの内容および原理を示す。手を使う際には、繊細に、適切に使う。口頭での説明と手を使うことによって、生徒の心身の協調作用に肯定的な変化をもたらす。
- B. 教えながら、同時に自分自身を観察する能力があることを示す。またその後で、手の使用、口頭での説明、身体を使ったデモンストレーションについて行った選択について観察者へ明確に伝えることができる。

推薦書のページが分かれてしまう場合があるため、再度ここに名前を記入してから引き続き記入してください。

(スポンサー被推薦者名—名前を楷書で記入してください。) (在住都道府県) (在住国)

## セクションD. 続き...ATI評価基準とその使い方、および候補者が評価基準を満たしているかの判定方法

教師会員候補者のATI認定のための評価において使用する手順と、この手順によって上記の評価基準を候補者が満たしているかどうかについての判定方法を説明してください。

下記へ送付してください:  
**Alexander Technique International**  
1692 Massachusetts Ave, 3rd Floor  
Cambridge, MA 02138 - USA

2012年6月22日改訂